

整理番号：9-6

提言題名：人口データ社会動態について

【提言の要旨】

毎月、人口データを公表されていますが、気になった点が一つあります。そのデータには社会動態が載っておらず、それを知るには県が出しているページを参考にしなければなりません。しかし、ページを見ると取手市への1年間の転入者数が7,000人もいることがわかりますが、国外からが3,400人もおり他市に比べて外国人受け入れ数が圧倒的に多いです。それ自体は問題ないのですが、転出数を見ても外国人転出数が予測できる指標がなく、結局今の取手市が他地域の日本人からどれだけ注目されているか、またどれだけ取手から出て行ってしまっているのかが全くわかりません。本来であれば単純に転入数と転出数を比べればよいのですが、外国人受け入れ数が多い取手市だからこそこのように不明瞭なものとなっています。ですので毎月のデータに社会動態と外国人の人口数を載せていただけないでしょうか。柏市などは毎月社会動態も載せており、取手市もできることだと思います。また、7,000人から3,400人引くと3,600人ですが、これは人気といわれている守谷の転入数と大差なく、つまり取手もまだまだ選ばれているのだと考えております。しかし、確たるデータでそのことを一取手市民として発信したいのです。昨年も国が出したデータでは取手市の社会動態がかなりのマイナスとなっており、そういったものによって他地域の方々が取手市を誤認識されるのは、市としても防ぐべきだと思います。

(令和2年12月受付)

【回答の要旨】

外国人の受け入れにつきましては、ご意見に書かれているとおりの状況となっており、取手市としても、ホームページを通じて当月分の外国人の人口については、総人口のうち数として人数を掲載しているところです。

いただいたご意見を受けまして、当月分の社会動態を新たに掲載するとともに、社会動態における日本人と外国人の内訳についても掲載をしていくことで対応をさせていただきます。

市としましても、多様な施策等を通じて定住化を促進していくとともに、取手市を選んでいただくために、様々な媒体による情報発信に努めているところですが、その中でもホームページは中心となるものです。今後も皆さまのご意見に耳を傾けながら、より良いページ作成に努めてまいります。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

(政策推進課 令和2年12月回答)